

第32回 全九州中学生バスケットボール春季選手権大会 沖縄大会

ボックス・スコア

女子	2回戦	Team A	Team B
試合日: 平成24年3月17日(土)		五十市	コザ
開始時刻: 16:10		90	61
会場: 西原町民体育館		25 — 16	
コート: Cコート		22 — 16	
試合順: 第6試合		21 — 16	
		22 — 13	
		(宮崎1)	(沖縄2)

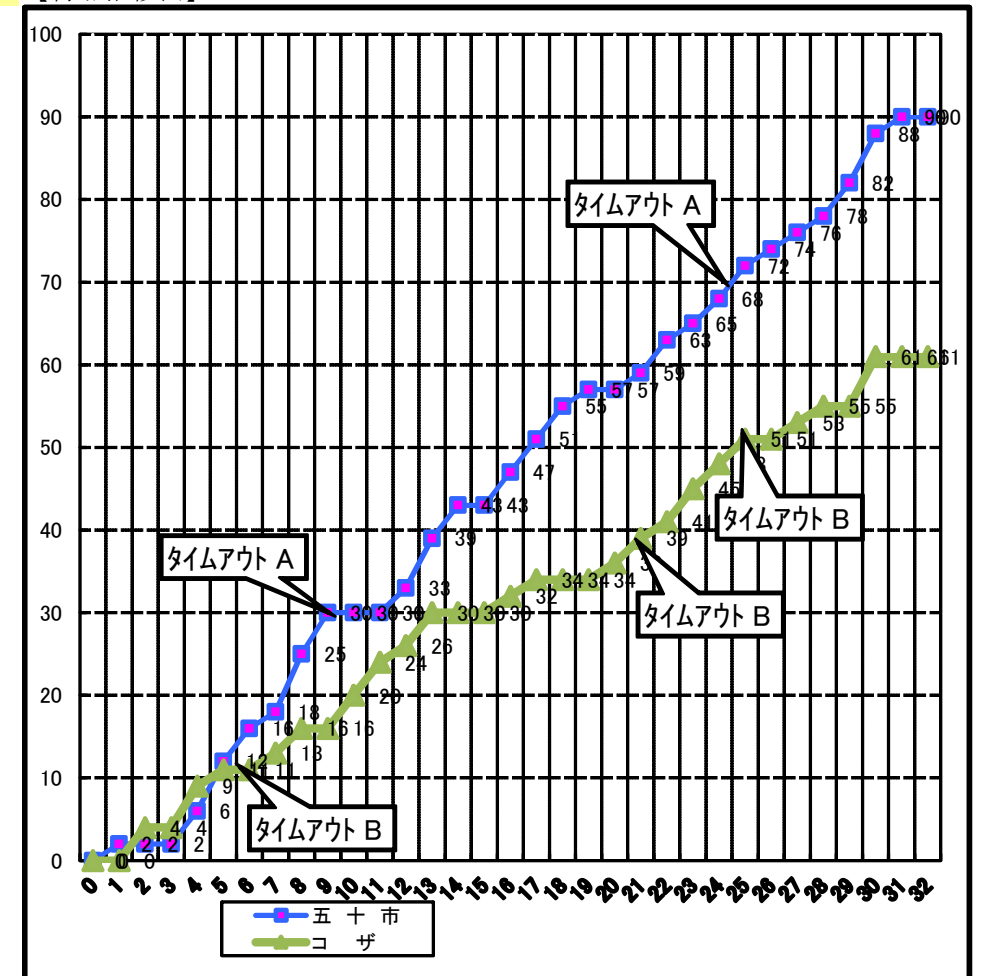
Team A : 五十市(宮崎1)

No.	S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	備考	
				M	A	M	A	M	A		学年	身長
4	⊗	六ヶ所 希望	38			16	18	6	8	1	2	174
5	⊗	夏井 麻朱	9	0	1	3	6	3	3	3	2	159
6	⊗	二又 ひなの	0			0	1			4	2	153
7	⊗	外山 芹香	27	1	4	10	12	4	4	3	2	167
8	×	岩切 満梨乃	2			1	1			1	1	156
9	×	板井 朋絵	3	1	1					0	1	157
10	⊗	大石 莉	11	3	5	1	1			0	2	161
11		中村 有希	—								1	149
12		高辺 香衣	—								1	154
13		松永 あおい	—								2	155
14		中原 彩乃	—								1	155
15		四季 美涼	—								1	161
16		森元 春名	—								2	161
17	×	長山 祥子	0							0	1	159
18		尾前 真優	—								1	168
Team/Coach: 横山 祥子			—	—	—	—	—	—	—	—		
合計			90	5	11	31	39	13	15	12		
RATE				45.5%		79.5%		86.7%				

Team B : コザ(沖縄2)

No.	S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	備考	
				M	A	M	A	M	A		学年	身長
4	⊗	宮城 千奈	12	1	1	3	7	3	3	3	2	159
5	⊗	屋宜 百合香	2			1	2			0	1	157
6	⊗	富山 つかさ	16	3	6	2	5	3	3	2	2	161
7	⊗	当真 美音	7	1	4	2	6			4	2	158
8		仲村渠 寿乃	—								1	152
9		高嶺 涼子	—								1	157
10		稲嶺 葉月	—								1	156
11	×	宇良 彩沙	12			6	8			2	1	161
12		稲福 姫香	—								1	149
13		島袋 里菜乃	—								1	160
14		前田 涼菜	—								1	158
15		仲宗根 桃花	—								2	159
16	⊗	崎原 莉姫	12			6	9	0	2	4	2	157
17		上間 朱華	—								1	153
18		岸本 佳凜	—								1	154
Team/Coach: 幸喜 隆成			—	—	—	—	—	—	—	—		
合計			61	5	11	20	37	6	8	15		
RATE				45.5%		54.1%		75.0%				

【得点推移表】



【戦評】

今大会初日の大一番は九州屈指の名門チーム同士の対戦となった。出だしは両チームともマンツーマンディフェンス。先手を取ったのは五十市。#7外山のシュート。すかさずコザも#4宮城のシュートで反撃、その後は両チームともにチームの持ち味を發揮し、一進一退のゲームを繰り広げる。残り2分、高さに分がある五十市が徐々にインサイドを支配し、25-16五十市リードで終了。五十市スローインでスタートした2Qは#7外山の連続シュートで一気に流れが傾きかけたが、コザは#11宇良の3P連続シュートで応戦、流れを引き戻す。コザはディフェンスを1-3-1のゾーンディフェンスに変え、一気に勝負に出るが、五十市#10大石に連続3P、#4六ヶ所のインサイドでのシュートに阻まれ、なかなか点差がつかまらない。結局、47-32五十市リードで前半を折り返した。出だしコザはマンツーマンディフェンスに戻し、五十市の流れを止めにかかる。しかし、五十市#4六ヶ所、#7外山に連続シュートを許してしまい、徐々に点差が広がっていく残り4分コザは#6富山、#4宮城らの得点で息を吹き返し始めたが、五十市はここからが強かった。絶対的センター#4六ヶ所にボールを徹底し集め、得点を重ねていく。3Qを終えてみると、68-48で五十市がリードを広げた。コザは最後の力を振り絞り、五十市にプレッシャーをかける。しかし、五十市の高さが気になり、シュートの精度が欠けた。そこを逆にカウンター攻撃につなぐ、万事休す。インサイドの強さに加え、確率の高いアウトサイドシュート、高さに加え堅い守り、どれをとっても一級品である。地元開催とあって準決勝に進みたかったコザだが、五十市の前に90-61で涙を飲んだ。

主審	吉松 恭子	副審	豆塚 宣男	記録	新城大助 高良謙二
----	-------	----	-------	----	--------------